

事務事業名	家庭教育推進事業		会計	一般会計		事業種別	政策	開始	20	終了	
H27担当課等名	生涯学習・スポーツ課	H27係等名	地育力向上係		H26係等名	地育力向上係					
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり								
	施策	24	家庭教育の充実								
目的	対象(誰・何を)	市民 家庭		対象指標	指標名及び単位			26年度数値			
	意図(どういう状態にするか)	市民に地域ぐるみで家庭の教育力を支える意識を高めてもらう 家庭の教育力を高めてもらう			飯田市人口			102446			
	向上させたい上位施策の成果指標	基本的な生活習慣を習得している子どもの割合			子育てをしている家庭(戸) (0歳～18歳以下の子どもがいる世帯)			10206			
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	「結いタイム」と「結いの日」の啓発実施回数			20	20	20	22			
	成果指標	啓発ポスター、三行詩の応募点数			2400	3031	2500	2500			
定性目標											
事業概要	<p>家庭は、子どもにとって生きていくための基礎を培う場でもあり、日常生活の中で基本的な生活習慣、豊かな情操、社会的なマナー等を身につけていく上で重要な役割を担っている。</p> <p>家族が一緒に過ごす時間を「わが家の結いタイム」として、家庭でのあいさつ・会話・読書・お手伝いを中心に啓発する。</p> <p>毎月第3日曜日の「結いの日」、7月・11月・2月を「わが家の結いタイム推進月間」に位置づけ啓発活動を行う。</p> <p>「わが家の結いタイム」三行詩コンクール、ポスターコンクールを実施することで結いタイム啓発し、作品は啓発活動に活用する。</p> <p>幼保小中、保護者、地域、関係団体が連携して「わが家の結いタイムを推進」するための会議、情報交換等を行う。</p>										
事業内容					名称			活動指標			
26年度事業内容	1 わが家の結いタイムの浸透のための啓発 (1) 毎月第3日曜日、強調月間(7・11・2月)における啓発活動 (2) ポスターコンクールの実施 (3) 三行詩コンクールの実施 (4) 教頭会プロジェクトの開催、小中学校を起点とした普及啓発活動				1 (1) 啓発活動の回数 (2) 応募数 (3) 応募数 (4) 開催回数 プロジェクト 研修視察			1 (1) 20回 (2) 93点 (3) 2,938点 (4) 5回 1回			
	2 わが家の結いタイム推進協議会の開催 第1回10月20日 第2回3月9日				2 推進協議会開催数			2 2回			
	3 小中学校、幼稚園、保育園、公民館、図書館に対して「わが家の結いタイム」に関するアンケートを実施				3 実施回数			3 1回			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		516	306	289	365						
国庫支出金											
県支出金											
起債											
その他											
一般財源		516	306	289	365						
人件費計(千円)②		2,765		2,326							
正規職員所要時間		710		500							
臨時職員所要時間		210		500							
総事業費①+②		3,281	306	2,615	365						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>三行詩コンクールに飯伊PTAと取組んで2年目となったが応募数が3,000作品近くになり、意識の高さがうかがえる。学校やPTAへの「わが家の結いタイム」が浸透している。推進月間における街頭啓発活動への下伊那農業高校と飯田女子短大からの協力も定着してきており、若い世代へのPRの機会となっている。</p>										
改革改善の考え方	①問題点	結いタイムで家族のふれあいを訴えてきているが、スマホや各種情報機器の普及により、小中学生が関係するネットトラブルが続発している。									
	②改革提案	ネットトラブル予防のために、結いタイムのこれまでの内容に加えて「ノーネットデー」に新たに取組む。市PTA連合会と協力してルール作りから始めていく。									